

JA南アルプス市の半期開示ディスクロージャー

平成30年7月期

I 地域貢献に関する取り組み

1. 全般に関する事項

当JAは、南アルプス市を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となつて、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用をいただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

2. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金積金残高 83,809 百万円

(2) 貯金商品

各種キャンペーンを実施し、定期貯金、定期積金のご契約者に対して”ちょきんぎょ”や”ちょリス”のグッズをプレゼント。また、正月限定の干支貯金箱のプレゼントなど、幅広いお客様に好評をいただいております。

JA南アルプス市オリジナルの商品として、葬祭ホール使用の際、割引となる「すずらん定期・定積」、年0.3%上乗せの「年金友の会定期・定積」(会員限定)、相続により取得した資金を原資とした「相続定期貯金」などがあります。

さらに、期間限定のAコープ・購買割引券付定期貯金の発売も行いました。

また、子育て世代を応援するため、JA南アルプス市独自の子育て応援特典として、

①定期・定積の金利の上乗せ、②各種ローンの金利優遇、③Aコープみのりカードへのポイント加算などを行っています。

3. 自己改革

私たちJA南アルプス市では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を柱に事業計画を策定し実行することにより自己改革を実践していきます。

(1) 営農指導部

「担い手経営体」「多様な担い手」のニーズに応える個別対応の拡大

重要施策・行動計画

○営農指導員の育成と資質の向上

○担い手への出向く営農指導体制の充実

○スモモ、ブドウの品種格付け基準の統一に向けた取り組み

○優良品種(果樹)への改植及び大苗の供給増大に向けた取り組み

○品質向上・所得向上に向けた取り組み

・ブドウ「シャインマスカット」の糖度保障に取り組みます。

・ブドウ「シャインマスカット」の氷感庫を利用した出荷に取り組みます。

・あんぽ柿の乾燥施設導入を推進します。

○園地設置型の農作物盗難防止装置の推進

○遊休農地の解消

(2) 販売部

販売力の強化

重要施策・行動計画

○南アルプスブランドの普及

- ・南アルプス市と連携したトップセールスを実施します。

○付加価値販売の実施

- ・糖度センサーを活用した優位販売をします。
- ・氷感技術を活用したシャインマスカットの販売をします。

○直売所の集客

- ・果実の記念日を中心とした各種イベントを開催します。

○市場動向にもとづく販売

- ・市場等と連携した計画販売と情報交換を実施します。
- ・ネット、カタログ、ふるさと納税返礼品など販売チャンネルの多様化に対応します。

(3) 経済部

生産資材価格の引き下げと低コスト生産技術の確立・普及

重要施策・行動計画

○生産資材価格引き下げ対策の拡大

- ・農薬価格(主要20品目)を平成27年度を基準とし2%引き下げします。
- ・農薬、肥料の利用に応じた利用者還元(0.5%)を継続します。
- ・共選出荷資材の統一を目指し、出荷容器価格の引き下げに取り組みます。

○低農薬・栽培の確立

- ・交信攪乱剤「コンフューザー」の普及拡大に取り組みます。

○低コスト資材の普及

- ・リン酸とカリを抑えたPKセーブ(エコ化成7号等)の普及に努めます。
- ・低コスト段ボール原紙を用いたAKライナーの取り組みを拡大します。

4. 農業振興活動

○JA南アルプス市販売対策会議を開催し、市場関係者と優位販売への取組みを実施

○さくらんぼフェスin南アルプスの開催

○さくらんぼの盗難防止パトロールの実施

○ツアーで応募した農家援農隊がさくらんぼの農作業支援

○大田市場にて南アルプス市と合同でモモ、スモモのトップセールスの実施

○スモモ「貴陽」の透過式糖度センサーによる出荷

制度資金のみならず地域への資金供給を行うべく資金提供を行いました。

(1) 貸出金残高 14,799 百万円

・組合員等 7,602 百万円

・地方公共団体等 5,119 百万円

・その他 2,078 百万円

(2) 制度融資取り扱い状況

・日本政策金融公庫資金 等

(3) 融資商品

・アグリマイティー資金、農機・ハウスローン

・住宅ローン、リフォームローン、賃貸住宅ローン

・マイカーローン

・教育ローン

・カードローン 等

5. 文化的・社会的貢献に関する事項(地域とのつながり)

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

- 南アルプス市や地域団体が開催する行事への協賛や参画
- 南アルプス市商工会と連携したイベントの企画立案
- 南アルプス警察署に協力した「青パト」による防犯パトロール巡回
- 地域交通安全運動への参画と横断安全小旗の寄贈
- 学校給食への地元産物・加工品の提供
- 小中学生を対象とした社会科見学等の受入
- 南アルプス市健康リーグへの参加
- 結婚相談活動やイベントの開催
- 税務相談会の毎月開催
- 休日のローン相談会の毎月開催
- 相続勉強会の開催
- 各支所・店舗へAEDの設置
- 南アルプス市消防団支援事業参加

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

- 休日の年金相談会の毎月開催
- 年金友の会の活動(ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、日帰り保養など)
- 果物記念日に合わせたイベント開催
- Aコープでの産直販売
- 道の駅しらね農産物直売所の運営

(3) 情報提供活動

- 隔月で広報誌の発行
- 携帯メールでのJA・農業関連の情報配信
- ホームページの運営
- 職員による毎月訪問活動

(4) 店舗体制

- 本所1
- 支所16
- 共選所16
- Aコープ2
- 自動車センター1
- 農機センター2
- 葬祭センター2
- 小規模葬専用ホール1
- 直売所1
- コイン精米機8
- 育苗センター1
- ガソリンスタンド9
- ATM11

II 財務状況や事業に関する開示事項

1. 金融再生法開示債権(単体)

(単位:百万円)

債権区分	平成30年7月末	平成30年1月末	増減
破産更正債権およびこれらに準ずる債権	259	235	24
危険債権	185	229	△ 44
要管理債権	18	20	△ 2
正常債権	14,361	14,383	△ 22
合計	14,825	14,868	△ 43

2. 単体自己資本比率 新BIS基準

平成30年7月末	平成30年1月末
15.69%	16.09%

1. 単体自己資本比率は新BIS規制(バーゼルⅢ)の基準にもとづき算出しています。
2. なお、7月末の単体自己資本比率の算出にあたっては、平成30年1月末のオペレーショナル・リスク相当額を使用しています。

3. 主要勘定の状況

(単位:百万円)

	平成30年7月末	平成30年1月末	平成29年7月末
貯金	83,809	79,902	79,338
貸出金	14,799	14,839	15,328
預金	62,628	57,124	56,498
有価証券	7,040	7,222	7,414

4. 有価証券の時価情報等(単体)

(1) 満期保有目的の債権

(単位:百万円)

	平成30年7月末			平成30年1月末		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	4,899	5,236	337	5,299	5,651	352
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	0	0	0	0	0	0
合計	4,899	5,236	337	5,299	5,651	352

(2) その他有価証券

(単位:百万円)

	平成30年7月末			平成30年1月末		
	貸借対照表計上額	取得原価又は償却原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価又は償却原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価又は償却原価を超えるもの	1,751	1,693	56	1,042	1,000	41
貸借対照表計上額が取得原価又は償却原価を超えないもの	390	400	△ 10	881	900	△ 18
合計	2,141	2,093	46	1,923	1,900	22

1. 7月末の有価証券の時価は、7月末における市場価格等によっています。
2. 取得価額は、取得原価または償却原価によっています。
3. 満期保有目的の債券については、取得価額を貸借対照表価額としています。
4. その他目的有価証券については、時価を貸借対照表価額としています。